

第36回秋季シンポジウム(2023年) 特定セッション提案募集

行事企画委員会

秋季シンポジウムは、セラミックス関連分野における国内最大規模の研究討論会です。本シンポジウムでは、先端的で注目度の高い研究分野における発表を「特定セッション」として特集しており、先端研究者の交流や情報交換の場としても広く活用されています。このたび、第36回秋季シンポジウム(2023年9月、京都工芸繊維大学)の特定セッション提案を広く募集することとなりました。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

【第36回(2023年)秋季シンポジウムの開催概要】

- ・開催場所: 京都工芸繊維大学
- ・開催期間: 2023年9月6日(水)～8日(金)
- ・開設予定セッションと発表形式
特定セッション(公募: 当委員会での審査を経て採択)……………口頭発表・ポスター
一般セッション(いずれの特定セッションにも当てはまらないもの)…口頭発表・ポスター

※第36回秋季シンポジウムの開催形態については、ハイブリッド開催を目指しておりますが、新型コロナウイルスの対応によりオンライン開催となる場合があります。情報はホームページやメルマガ等で順次お知らせいたします。何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

【特定セッション募集要項】

・**人数**: オーガナイザは4名以内を推奨します。上限人数は10名です。オーガナイザを5名以上で構成する場合は、人数が必要な理由を記載してください。代表者、連絡担当者は各セッション1名ずつとします。代表者、連絡担当者は兼任ではなく、それぞれ別の者がその任にあたることを推奨します。代表者と連絡担当者以外のオーガナイザは、複数セッション(上限2)のオーガナイザを兼ねることができるものとします。

・**会員資格**: 代表者と連絡担当者は日本セラミックス協会の個人会員(特別会員に所属している個人会員資格を持たない社員を含む)に限ります。それ以外のオーガナイザは日本セラミックス協会の会員資格の有無を問いません。また、代表者と連絡担当者以外のオーガナイザは、複数セッション(上限2)のオーガナイザを兼ねることができるものとします。

※オーガナイザ採択に関して実質的に検討を行う側の秋季シンポジウム小委員会主査・幹事に関しては、オーガナイザに就任することはできないこととする。行事企画委員長・副委員長、その他の委員に関しては就任可とする。

・**任期**: 代表者と連絡担当者は2年を上限として連続して就任することが可能です。また、就任後(就任年数に関わらず)2年間は代表者と連絡担当者に就任することはできないものとします。

・**提案者会議**: 2022年9月22日(木)14:00～15:00(予定)にオンライン(zoom)で提案者会議を開催予定です。基本的には代表者と連絡担当者をご出席ください。参加できる方を少なくとも1名はオーガナイザとしてご選出ください。なお、提案者会議はオンラインで開催するため、1セッションから何名参加しても構いません。

・**応募方法**: セッション提案書に必要事項を記入し、電子メールで fall36@ceramic.or.jp にご提出ください。様式は協会ホームページ <https://fall36.ceramic.or.jp/> からダウンロード可。提案書への記入事項は、セッションテーマ名・概要・提案代表者および連絡担当者の所属・氏名などです。

・**応募締切**: 2022年8月31日(水)14:00 厳守。なお、受理された提案の概要は随時下記のページで公開されますので、応募の際の参考にしてください。 <https://fall36.ceramic.or.jp/session>

【特定セッションの採択について】

今回ご応募いただいた特定セッション提案は、行事企画委員会での審査を経て採択の可否を決定します。その際、下記の点などを総合的に判断いたします。また、会場数には限りがあるため、特定セッションの数を20程度とし、類似セッションの統合・共同開催をお願いする予定です。

- ・先端的で注目度の高い研究テーマであること
- ・産業界や他の学協会との連携を通じて幅広い分野からの参加者が期待されること
- ・以前の特設セッションを基盤とした発展的企画やこれまでにない新しい企画であること
- ・テーマが適切に絞り込まれ、より深い議論が期待されること

【今後のスケジュール】

受理された提案のセッション概要は、随時ホームページにて公開されます。2022年9月22日(木)14:00~15:00(予定)にオンライン(zoom)で提案者会議を開催予定です。参加できる方を少なくとも1名はオーガナイザとしてご選出ください。提案者ミーティング後に、提案内容の詳細を記載した審査用企画書をご提出いただきます。ご提出いただいた審査用企画書をもとに行事企画委員会にて採択審査を行い、結果を速やかに通知いたします。また、採択セッションの発表はセラミックス誌1月号もしくは2月号を予定しております。

2022年	8月31日	セッション提案書の提出締切
	9月22日	提案者ミーティングの開催(zoomにてオンライン開催)
	10月31日	審査用企画書の提出締切
	10月31日以降	採択テーマ、オーガナイザの決定
2023年	1月	関連学協会等への共催・協賛依頼、研究発表募集原稿の提出
	2月	招待・依頼講演者の決定
	3月	オーガナイザ会議の開催
	4月	セラミックス誌上に発表募集の会告掲載
	5月	研究発表申込受付(招待・依頼・基調講演者の登録)
	6月	プログラム編成・座長依頼
	7月	予稿投稿期間、オーガナイザ費用使用明細書の提出
	8月	トピックス研究発表(プレス発表)の推薦
	9月6~8日	第36回秋季シンポジウム 開催
	会期後	アンケート等の提出

(※上記以外にも、必要に応じてオーガナイザ会議を開催させていただく場合があります。)

<参考>

【オーガナイザが行う事項】

- ・特定セッションのテーマ立案・企画・運営
- ・学協会への共催、協賛の依頼
- ・招待・依頼講演の企画、依頼
- ・プログラム編成、座長依頼
- ・オーガナイザ費用の支出内容の決定

【日本セラミックス協会のサポート】

- ・研究発表申込の受付
- ・予稿原稿の受付と講演予稿集の手配
- ・会期中のセッションの運営
(会場準備、アルバイト手配を含む)
- ・オーガナイザへの開催費用の拠出

ご不明な点、ご質問等ございましたら、fall36@ceramic.or.jpまでお問い合わせください。